

# 島系 文協だより

糸島の文化を支える

一員になりませんか

糸島市文化協会会長 柴田 順



会員の皆さまにはますます  
ご隆昌のことと心よりお慶び  
申し上げます。

昨年、新しい仲間として深  
江民謡・福岡糸島少女少女合  
唱団・ピアノ坂本音楽教室・一貴山フラダンスサー  
クル・杏苑会・茶道松風の会が入れられました。心よ  
り歓迎申し上げます。

文化協会としましては、もつともつと広い分野に  
加入を呼びかけて、文芸美術部門・音楽部門・演劇  
部門共に今以上に増えることを願っています。

糸島の文化が結集して春日市や那珂川市の組織の  
在り方に見習うことも必要と感じております。更に  
今後の資金（市補助金問題）など厳しい財政を強い  
られる事になります。

しかし、決して悲観的にならず「糸島の文化を支  
える一員になりませんか」を全員が心に刻み、糸島  
の文化を担っているという自負を忘れず、前に一歩  
ずつ進めば自ずと道は開けてくると確信します。

会員団体数が百、三百、五百と現在に上乘せでき  
る日がきつと来ます。そうなれば財政問題も自ずと  
解決します。勿論、待ちの姿勢では成就しません。  
攻めて攻めて攻めなければできません。そして、来  
たるべき糸島市文化協会十周年を隆々たる組織で迎  
えられるように会員の皆様のご支援をよろしくお願  
い申し上げます。



芸能祭フィナーレ



芸術の祭典受付風景

第 8 号

糸島市文化協会  
平成31年3月発行

## 会員研修

企画委員会

糸島市文化協会の今後の在  
り方について研修会を開催し  
ました。

今回の研修会では、先に開  
催し会員から頂いたアンケ  
ーの内容を集約した後だけに  
話し合いは熱を帯びました。

協会として特に取り組む事  
項として、①市文化課との積  
極的な連携 ②文化協会の地  
域（公民館を含む）との連携  
③他の協会との情報交換 ④  
自協会内における各種団体と  
の交流を図る ⑤文化活動の  
地域への積極的な広報等を通  
じて「団体活動の後進の育成  
のためにも積極的に取り組ま  
なければならぬ」ことの意  
識の高揚をこの研修会で再認  
識できたと思います。



## 第8回新春の集い



平成最後となる今年の新春の  
集いは、一抹の淋しさと新時代  
への期待とで感慨深いものがあ  
りました。

柴田会長、月形市長の挨拶に  
続き、藤間華寿衛さんの華やか  
な祝舞の後は、会食の中、詩吟  
やカラオケ、また多くの飛び入  
りで賑わい、楽しく和やかな雰  
囲気で来賓の方々と会員の親交  
を深めました。

最後は炭坑節の総踊りで盛り  
上がり、新しい時代の幕開けと  
共に、文化協会の更なる発展と  
一層の飛躍を願い、一本締め  
で閉会となりました。

# 第八回 芸術の祭典

恒例の芸術の祭典が次の日程で開催されました。

◆芸能祭 2018年11月18日（日） ◆文芸美術展 2018年11月17日（土）・18日（日）

## 芸 能 祭



詩舞錦城会



喜久美会



深江民謡



喜久翔会



華の会



福岡糸島少年少女合唱団



三味線・民謡「紫会」



トモ工会



みなかぜの会



快演隊



瀨山会



花紫乃会



杏苑会



喜美清会



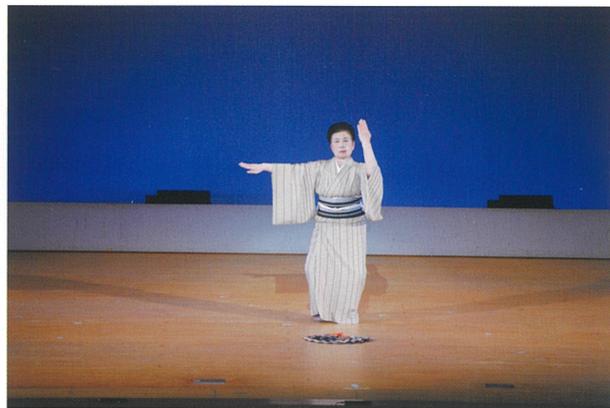
坂本音楽教室



壽鳳夢櫻の会



ときわ会



扇美会



松栄会



一貴山フラダンスサークル (プアケニケニ)



沖縄宮古民謡協会



寿々光の会

文芸美術展



徳久 和正 (個人)



楽 描 会



MOA山月光輪花



平地 伊勢男 (個人)



善 峰 会



名誉会員 鷺尾 善美



糸 島 文 学



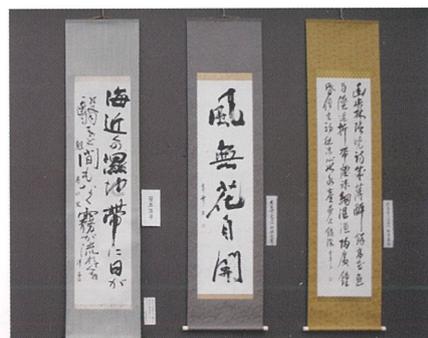
アートスタジオアライブ糸島



名誉会員 成吉 滄耀



近藤 賢一 (個人)



楽 書 会

## 会員の声

短歌・狂歌・川柳・俳句のボーダーラインをさまよってみたい

糸島文学 那須英仁

糸島高校の役員として知り合った古川マサエ先生のご紹介で今回入会いたしました。手作り文集『いとしま』にも早速ご掲載をいただき、お恥ずかしい限りです。

テレビの影響か、時々短歌や俳句を口ずさんでいました。ある時、観光バスの中で「この景色を詠んで下さい」とあり、趣味の写真のように詠んで褒められたこともきっかけかもしれません。

右も左もわかりませんが皆様と楽しく作品の交換ができればと願っています。元々造詣あるわけではありませんで、短歌・狂歌・川柳・俳句のボーダーラインをさまよってみたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



### 伝統芸能に触れる喜び

福岡糸島少年少女合唱団  
坂本音楽教室 坂本純子

昨年は、実り多き一年でありました。文化協会の方々と知り合うことができ、またその中で一番の衝撃は、やはり「芸術の祭典」でしょう。

子どもたちを中心に活動している私共にとって数多くの伝統芸能を一度に見る機会は少なく、子どもたちは初めて見る日本の伝統芸能を真剣なまなざしで見入っていました。その場に追加できたことを嬉しく思います。



大切なサークルの和  
一貴山フラダンスサークル  
(フアケニケニ)

姫野由美香

「そこが難しいっちゃんね」「そうやる？手と足がバラバラやん！アハハ(笑)」部屋に入ると飛び交う笑い声。

現在、会員は9名ですが大切にしていることはフラを楽しむこと、メンバー相互の交流をはかること、を心掛けています。

今回、初めて芸能祭に参加しました。広い伊都文化会館のステージで踊るという目標に向かってメンバーが協力できたことで、また和が強くなった気がします。

大きな声で一緒に唄  
いませんか

深江民謡 加茂真規子

平成三十年に糸島市文化協会に入会させていただきました深江民謡です。

参加人数は少ないですがよろしく願います。

深江民謡は、月二回土曜日に尺八と三味線の先生に公民館に来ていただき、大きな声で楽しく気持ち良くを心掛けて練習をしています。どうぞ遊びに来て下さい。一緒に唄いましょう。ボランティアもやっていきます。協会の方へも少しずつ仲間に入っていけるように努力したいと思っています。



### 糸島市文化協会芸術祭典に参加して

松風の会代表 藤田絹子

茶道裏千家松風の会は、大庭宗朝先生のご指導の下福吉公民館事業に参加し、地域の方々と交流しております。

今回、本協会に加入してお茶会は会員一同、大変心配しておりましたが、古川マサエ先生のご指導、ご助言、又文化協会役員の方々の協力により沢山の来場者があり、盛会裏に終わる事ができました。

今後とも地域の皆様にお茶を楽しんで頂けるように会員一同精進してまいります。



# 第六回小学生書道作品展

第8回芸術の祭典の一環として、糸島市教育委員会と共催で市内の小学生から書道作品を公募、学校や書道教室の取り組みなどで一二〇八名の応募がありました。

審査の結果、特別賞4名、金賞6名、銀賞13名、奨励賞86名が選ばれ、芸術祭の開会行事の中で表彰式が行われました。

尚、入賞作品は文芸美術展会場に展示して市民の皆様にご鑑賞していただきました。

## 審査の結果

### 糸島市長賞

南風小 六年 矢野 沙耶

### 糸島市議会議長賞

深江小 四年 小嶋ひなの

### 糸島市教育委員会教育長賞

南風小 五年 山本 綾乃

### 糸島市文化協会会長賞

前原小 二年 白井あや花

### 金賞

東風小 一年 はやしだるか

前原南小 二年 後とう百ほ

桜野小 三年 岩永 結月

前原小 四年 貞方 太志

深江小 五年 古川 東子

深江小 六年 樺田 葵



# 体験コーナー



香道



華道



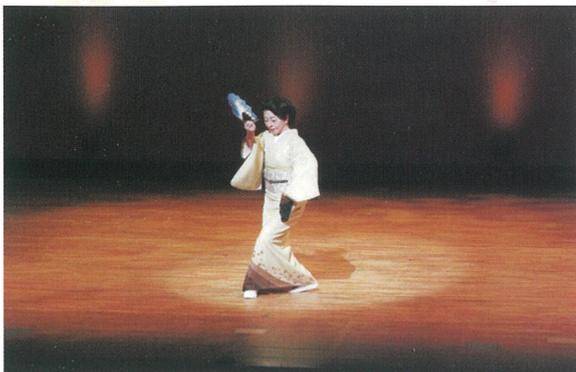
茶道

## 第22回福岡IIブロック芸術の祭典

(春日市・筑紫野市・大野城市・糸島市・大宰府市・那珂川市)

2018年10月20日(土)・21日(日) 福岡IIブロック芸術の祭典 in 大宰府がプラム・カルコア大宰府で開催されました。糸島市文化協会を代表して、文芸美術展に笹本洋子氏の書と徳久和正氏の木工工芸作品を展示。

芸能祭には、寿々光の会・壽鳳夢櫻の会・快演隊の皆さんが出演し、いずれも大好評を博しました。



### お知らせ

#### 第9回芸術の祭典

芸能祭

2019年10月20日(日)

伊都文化会館 大ホール

文芸美術展

2019年10月19日(土)・20日(日)

伊都文化会館 多目的ルーム

#### 第9回新春のつどい

2020年1月11日(土)

#### 福岡IIブロック芸術の祭典 in 春日

芸能祭

2019年11月17日(日)

文芸美術展

2019年11月16日(土)・17日(日)



IIブロック交流 出演者と役員のみなさん



役員一同



広報委員会

### 会員募集

美術部門	書道・絵画・手描き染め・押し花・工芸など
文芸部門	短歌・俳句・風詩・川柳など
生活文化部門	茶道・華道・香道など
芸能部門	音楽・舞踊・ダンス・バレエなど

お問い合わせ先 糸島市教育委員会 文化課 ☎092-332-2093